

- A. 日 時 平成19年2月9日(金) 17時00分～19時00分
B. 場 所 建築会館304室
C. 出席者 平松友孝、中澤真司、赤尾伸一、大鶴徹、岸永伸二、
中川 清、羽染武則、濱田幸雄、福地智子、安岡博人(敬称略)
欠席者 井上勝夫、岩瀬昭雄、河井康人、古賀貴士、坂本慎一、佐久間哲哉、佐藤哲身、
藤本一壽、吉久光一、吉村純一(敬称略)

D. 提出資料

No.6-0 平成18年度第5回音環境運営委員会議事録(案)(古賀)

No.6-1 2006年度第5回環境工学本委員会議題(案)(抜粋)

No.6-2 日本音響学会騒音・振動研究委員会 今後の予定(藤本)

No.6-3 日本音響学会建築音響研究会 今後の予定(吉村)

No.6-4 学校施設の音環境保全規準・同解説(案)(福地)

E. 審議事項

1. 前回議事録確認(資料No.6-0)

- ・以下の2点を修正のうえ、承認された。
- ・5. CASBEE見直しの件の「平松主査から建研・坊垣先生に対し内容の見直しについての提案をしており、事務局からの回答待ち状態である。」は、「・・・見直しについての提案をし、事務局へ相談してほしいとのアドバイスを受けた。」に修正。
- ・7. 小委員会・WG活動報告 ○室内音響小委員会(岸永主査)の「音声伝送WGは発展的解散、スピーチプライバシーWGを新たに立ち上げる。」は、「音声伝送WGは3月をもって終了し、音声伝送設計指針作成WG、および、スピーチプライバシーWGを新たに立ち上げる。」に修正。

2. 本委員会報告(資料No.6-1)

- ・p9: 2007年度調査研究委員会予算配分の説明。環境工学は2006年度に対して+128,000円。
- ・p11: 小委員会活動成果報告書提出依頼。小委員会・WG主査は2/13までに提出のこと。環境工学本委員会傘下は自己評価表も提出する。
- ・p21: 3月20日開催の2005～2006年度調査研究委員会活動報告会スケジュール変更の案内。
- ・p23: 5月11日プロ編担当委員として、大鶴委員、平松主査、中澤幹事、赤尾委員、佐久間委員、福地委員、吉村委員、安岡委員の9名を選任した。
- ・p25: 大会細分類・細々分類変更案紹介。関連先に振り替える場合あり。
- ・p27～31: 2007年度大会の研究協議会、研究懇談会、パネルディスカッションの案内。研究懇談会は2007年度新設。
- ・p33: 委員推薦、音環境運営委員会より、以下の委員を推薦することとした。
卒論等顕彰委員会委員→吉久先生、技術報告集委員会委員→矢野先生、学会賞論文部会→藤本先生、奨励賞委員→河井先生
- ・p77: 環境工学本委員会傘下の2007年度予算配分の説明
- ・p79: 環境工学本委員会委員長選挙が3/14環境工学本委員会で行われる。音環境小委員会現主査、次期主査は出席して投票のこと。
- ・p87: 2006年度環境工学委員会予算執行状況の確認

3. 音運営委員会、小委員会、WGの次期主査(案)の紹介

4. 3月開催のシンポジウム進捗状況報告

- ・固体音小委員会「重量床衝撃音の標準衝撃源」: 2/16原稿案確認調整。2/26学会提出の予定
- ・企画・広報WG「音環境に関する法規制・規格・基準の現状とアカデミックスタンダードについて」: 1/26進行状況確認調整、2/28原稿調整
- ・室内音響研究小委員会「室内の音声伝送品質の設計・評価基準の確立に向けて」: 目次決定。準備中。

5. 学校施設の音環境保全基準解説原稿(案)について(資料No.6-4)